

ハンドボール

No. 21

Japan Handball Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生
<input checked="" type="checkbox"/>	少年男子

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合番号	B-13
------	------

年月日	2023年10月10日(火)
大会名	特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

公式記録用紙

岡山県										長崎県														
鹿児島県					霧島市					霧島市溝辺体育館					準々決勝									
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加シュート	A	B										
	20	16		34	30																			
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数													
	1/1	1	2	後	3	1	2	後	3	0/1														
		2936	1028		2802		2418	2334																
No.	岡山県					G	W	2'	2'	D	DR	No.	長崎県					G	W	2'	2'	D	DR	
1	柴田 恭佑											1	高祖 健太											
2	永田 恵一郎											2	井田 健心											
3	佐野 頼希					3	1					3	今岡 慶太											
4	赤堀 星斗					6		1	1			4	齊藤 真人ダニー					1						
5	古林 陽向											5	大田 一輝					6						
6	菱川 健太											6	朝比奈 秀											
7	加治屋 宇菜											7	道向 優希											
8	西村 柚希					4						8	前田 修汰					6						
9	永野 源					10		1				9	中尾 一太					3						
10	佐野 敦哉					7						10	檜垣 樹聖					5						
11	一井 将司					4						11	川田 陽暉					9		1				
12	赤木 蓮央											12	榊 滯音											
監督A	所 努											監督A	末岡 政広					1						
役員B	青江 活茂											役員B	山川 哲治											
役員C	大西 重徳											役員C	小川 直宏											
A	祈 努					チーム役員A署名					末岡政広					B								
特記事項																								

レフェリー	佐々木 優	三浦 亮太	佐々木 優	三浦 亮太
TD	甲斐 章義	三堂 翔吾	甲斐 章義	三堂 翔吾
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

＜資料4 戦評用紙＞

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月10日(火)	試合番号	B-⑬	回戦	準々決勝
種別	少年男子	会場	霧島市 溝辺 体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
岡山県			長崎県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
34	20	前半	16	30	
	14	後半	14		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

岡山県は2点差、長崎県は1点差、お互い2回戦を接戦で勝ち上がった両チームの試合は、長崎県のスローオフでスタートした。開始早々、長崎県は⑧前田のサイドシュートや⑩檜垣のカットインシュートで得点。対する岡山県も⑨永野のロングシュート、④赤堀のカットインからのシュートで得点を重ねる。前半序盤はお互いのプレースタイルを生かし、緊張した一進一退の攻防が続く。岡山県は粘り強いディフェンスからの⑩佐野の速攻や①GK柴田の好セーブで2点をリードする。前半19分過ぎには岡山④赤堀が2分間退場となり数的不利の中でも、足を生かしたディフェンスで2点差を死守する。前半24分過ぎ、3点差となったところでたまたま長崎県がタイムアウトを申請する。しかしながら、大きく流れを変えるところまでには至らず、前半を20対16で岡山県のリードで折り返す。

後半の立ち上がり、岡山⑨永野がシュートを決めれば、負けじと長崎⑩川田が2連続得点を決める。後半10分に長崎⑤太田のシュートで2点差となったところで、岡山県がタイムアウトを申請し、長崎県に傾きつつある流れを止めようとするも、後半13分に⑤太田のシュートでついに1点差まで詰め寄る。しかし、その後長崎⑩川田が2分間退場となり、なかなか追いつくことができない。両チームの激しい攻防の中で後半15分に長崎県監督末岡に警告が出され試合が白熱する中で、岡山⑧西村のサイドシュート、長崎⑩川田のシュートなどでお互い得点を重ねる。後半25分岡山⑨永野が2分間退場となり数的不利の中、岡山③佐野のサイドシュートで岡山県が2点とリードを広げる。後半28分岡山①柴田の好セーブからの攻撃で、岡山⑧西村がペナルティーシュートを決め、3点差とリードを広げ、最終的に34対30で岡山県の勝利となった。

記載者氏名

下之蘭 博文

送信日時

10月10日(火) 13:15